

日医発第 1316 号 (法安)

令和 5 年 10 月 19 日

中央医療事故調査等支援団体等連絡協議会
構成団体の代表者 殿

日本医師会

会長 松本 吉郎

(中央医療事故調査等支援団体等連絡協議会 会長)

(公 印 省 略)

令和 5 年度 医療事故調査制度に係る
「管理者・実務者セミナー」の開催について

医療事故調査制度に関する研修について、日本医師会では平成 27 年 10 月の制度開始当初より、医療事故調査・支援センター(日本医療安全調査機構)からの委託事業として、毎年実施をしているところですが、今年度も本会において研修業務を受託することとなりました。

制度開始から 8 年を迎えた本制度の運営において、医療事故に該当するかどうかの判断、院内事故調査の適切な実施手法等に関して、医療機関の管理者、事故調査を担う実務者をはじめとする医療関係者への情報及び知見の普及は、未だ十分とは言い難い状況にあります。

今後、本制度のより確実な運営を図るうえでは、とりわけ医療機関管理者、実務担当者が、本制度の理念および基本的事項を正しく理解し、院内事故調査を適切に遂行するための知識を備えることが重要であります。

このような状況を踏まえ、本会では今年度も各医療機関の管理者・実務者等を主たる対象として、院内医療事故調査の実践に関する重要事項の習得を目的とした「管理者・実務者セミナー」を、下記のとおり開催することといたしました。

今年度につきましては、日本医師会館における「①会場での受講」及び、インターネットによる動画配信を用いた「②e-learning による受講」のいずれかを選択してお申込みいただく方式で開催することとしております。

つきましては、中央医療事故調査等支援団体等連絡協議会の構成団体におかれましても、本件についてご了知いただき、医療機関の管理者、医療安全担当者、その他実務を担当する方のご参加に格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 【主催】 日本医師会（令和5年度 日本医療安全調査機構 委託事業）
- 【開催形式】 ①会場での受講（日本医師会館にて受講）
②e-learningによる受講（講義動画を受講者専用サイトにてオンデマンド配信）
*どちらか1つを選択し受講する。なお、「①会場での受講」を申込みした場合、e-learningの視聴も可能。
- 【募集期間】 ①会場での受講（定員になり次第締め切り）
令和5年10月18日（水）12:00～令和5年12月1日（金）23:59
②e-learningによる受講（定員になり次第締め切り）
令和5年10月18日（水）12:00～令和6年3月22日（金）23:59
- 【開催日程】 ①会場での受講
日時：令和5年12月9日（土）13:00～18:00
場所：日本医師会館 大講堂（〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-16）
②e-learningによる受講
受講期間：令和5年12月下旬～令和6年3月下旬を予定
- 【対象者】 医療機関の管理者、実務者もしくはこれに準ずる方
- 【定員】 ①会場での受講：150名
②e-learningによる受講：1,500名
- 【プログラム】 別紙のとおり
- 【受講料】 1,500円（税込）*「①会場での受講」、「②e-learningによる受講」とも同額です。
- 【受講証明】 全ての講義を受講完了した受講者に対し、「受講証明書」を発行予定
- 【申込方法】 日本医師会ホームページ「医療安全・死因究明」のコーナーより受付
(https://www.med.or.jp/doctor/anzen_siin/)

以上

令和5年度 医療事故調査制度「管理者・実務者セミナー」 プログラム

○現地参加型研修プログラム（開催日：令和5年12月9日（土）場所：日本医師会館）

時間	プログラム	講師
13:00～13:05 【5分】	開講挨拶	
13:05～13:30 【25分】	医療事故調査制度の概況	日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター) 常務理事 木村 壯介
13:30～14:20 【50分】	医療事故報告における判断	日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター) 顧問 山口 徹
14:20～15:10 【50分】	当該医療機関における対応 初期対応 関係者への聞き取り	日本医師会医療安全対策委員会委員 宮原 保之 / 渡邊 秀臣（ビデオ映写）
15:10～15:25	休憩	
15:25～16:15 【50分】	支援団体・外部委員の役割	日本医師会医療安全対策委員会委員 福岡東医療センター名誉院長 上野 道雄
16:15～17:05 【50分】	報告書の作成	日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター) 常務理事 宮田 哲郎
17:05～17:40 【35分】	総合質疑応答	
17:40～18:00 【20分】	総括・閉講	日本医師会医療安全対策委員会委員長 紀平 幸一

○e-learning 研修プログラム（開講期間：令和5年12月下旬～令和6年3月下旬）

時間	内容	講師
(25分)	医療事故調査制度の概況	日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター) 常務理事 木村 壯介
(50分)	医療事故報告における判断	日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター) 顧問 山口 徹
(50分)	当該医療機関における対応 初期対応 関係者への聞き取り	日本医師会医療安全対策委員会委員 宮原 保之 / 渡邊 秀臣
(50分)	支援団体・外部委員の役割	日本医師会医療安全対策委員会委員 福岡東医療センター名誉院長 上野 道雄
(50分)	報告書の作成	日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター) 常務理事 宮田 哲郎
(35分)	総合質疑応答	

計 260 分

（変更の場合あり）